

BLUE GIANT

YOLO 百円の恋



百円の恋

ア・ホームズ



幽霊はわがままな夢を見る

アディクトを待ちながら



第13回

周南絆映画祭

SHUNAN KIZUNA FILM FESTIVAL 2024

11/30(土) 12/1(日)

[会場] テアトル徳山 I シネマ・ヌーヴェル 山口県周南市銀座 18 2F

EVENT

- 11/30 9:50 ~ オープニングセレモニー
- 11:50 ~ 「幽霊はわがままな夢を見る」舞台挨拶
- 17:30 ~ 足立紳さん・武正晴監督トークショー
- 12/1 11:22 ~ ナカムラサヤカ監督舞台挨拶 (リモート)
- 14:50 ~ 二家本辰己さんトークショー
- 19:30 ~ クロージングセレモニー

GUEST



二家本辰己



足立紳



武正晴



ナカムラサヤカ

「ア・ホームズ」 殺陣師・俳優 二家本辰己 (周南市出身)

「百円の恋」「YOLO 百円の恋」 脚本家・映画監督 足立紳

映画監督 武正晴

「アディクトを待ちながら」 映画監督 ナカムラサヤカ (リモート出演)

「幽霊はわがままな夢を見る」 宣伝プロデューサー 鴻池和彦

協力プロデューサー・下関応援団共同代表 富永洋一

※ゲストは予告なく変更する場合があります。

特別企画

ショートムービーコンテスト

11/30 12:50 ~ 全国から珠玉の公募作品を上映&講評・表彰式
DANNY.K& ティークールド presents 震災ピアノ披露スペシャルジャズライブ
12/1 19:00 ~

TICKET

【前売券】

- 1 day チケット (1 日券) ¥2,000
- 2 日間フリーパスポート ¥3,000
- 【当日券】※1 作品につき
- 一般・シニア ¥1,200
- 大学生・高校生 (特別価格) ¥500
- 小中生 ¥500
- 小学生未満 無料

1 日券・2 日間フリーパスポートは 11/29 (金) まで販売!
※映画祭当日の販売はありません ※当日は 1 回 1 本のみご鑑賞できます
※前売り券はメール予約可能です shunankizuna@gmail.com



前売券
プレイガイド

【周南市】周南市文化会館/まちのポート [下松市] スターピアくだまつ
【防府市】アスピラート [光市] 光市民ホール
【山口市】山口情報芸術センター [宇部市] シネマ・スクエア7

お問い合わせ: 周南映画祭実行委員会事務局 shunankizuna@gmail.com TEL 080-8159-1467 (月~土曜・10:00~17:00)

主催: 周南映画祭実行委員会

共催: ゼロカラ企画、(株)新周南新聞社、毎日興業(株)、和田山企画

後援: 周南市、周南市教育委員会、下松市、下松市教育委員会、光市、光市教育委員会、(一財)周南観光コンベンション協会、(公財)周南市文化振興財団、徳山商工会議所、KRY 山口放送、tys テレビ山口、yab 山口朝日放送、(株)シティーケーブル周南、Kビジョン(株)、朝日新聞社、毎日新聞社、中国新聞防長本社、山口新聞社、周南経済新聞、FMY エフエム山口、しゅうなんFM、(株)まちあい徳山、シネマ・スクエア7

LINEUP



BLUE GIANT (2023年)

原作/石塚真一 監督/立川護 脚本/NUMBER8 音楽/上原ひろみ キャスト/山田裕貴 間宮祥太郎 岡山天音

「音が聞こえてくる漫画」と評された石塚真一の人気ジャズ漫画をアニメーション映画化。監督を劇場版「名探偵コナン ゼロの執行人」などの立川護、脚本を原作連載時からの担当編集者で、現在は story director を務める NUMBER8 が務め、音楽は世界的ピアニストの上原ひろみが担当し、公開時には熱い友情の物語と本格ジャズの音楽が融合した世界観が大評判を呼んだ。



YOLO 百元の恋 (2024年)

監督・主演/ジア・リン オリジナル脚本/足立紳 監督/足立紳、武正晴、佐藤現

映画「百元の恋」に惚れ込んだ中国の国民的コメディアンで女優のジア・リンが、正式な権利を得てリメイク。映画のために体重を約100キロまで増量し、そこから撮影中に50キロ近く減量したハードな役づくりが話題を呼び、中国やアメリカなどで大ヒット。興行収入740億円を記録し、中国ではボクシング人口が増えるなど社会現象に。「百元の恋」脚本の足立紳氏、武正晴監督、佐藤現プロデューサーも現地での撮影に赴くなど監督として参加。山口県東部初上映。



百元の恋 (2014年)

監督/武正晴 脚本/足立紳 出演/安藤サクラ、新井浩文、伊藤洋三郎 他

第4回周南「絆」映画祭に設立された脚本賞「第1回松田優作賞」を受賞した足立紳氏の脚本を映画化。「周南生まれ」の作品として徳山動物園など周南地域でも撮影。公開時は大ヒットしたほか評判を呼び、日本アカデミー賞で最優秀脚本賞、最優秀主演女優賞、優秀監督賞、優秀作品賞など5冠を獲得するなど数々の賞に輝いた。今回は公開10周年を記念し、「生みの親」である本映画祭で凱旋上映。



ア・ホームズ (1986年)

監督・主演/松田優作 脚本/丸山昇一、松田優作 撮影/仙元誠三 殺陣/二家本辰己 出演/石橋凌、手塚理美、寺島進、二家本辰己 他

松田優作唯一の監督作品であり、同名劇画を大胆に脚色した異色のハードボイルド。第1回映画祭から「松田優作さんの顕彰」に取り組んできた本映画祭が、生誕75周年を記念し、デジタル上映を実現。12/1の上映後には、優作さんのアドバイスにより、この作品で殺陣師デビューをされた周南市出身の二家本辰己さんをお迎えして撮影当時のお話をいろいろと伺います。



幽霊はわがままな夢を見る (2024年)

監督・脚本/グスーヨン 出演/深町友里恵、加藤雅也、大後寿々花、西尾聖玄、山崎静代 (南海キャンディーズ)、佐野史郎

俳優の加藤雅也が、下関出身のグスーヨン監督、下関出身の俳優、深町友里恵に「下関発のオリジナルムービーを撮ろう」と働きかけて実現した作品。女優を夢見て上京した主人公が、夢破れて故郷の下関へと帰り、自分を見つめ直していく姿を、下関のコミュニティFM「カモンFM」を主な舞台として、怪談「耳なし芳一」の調べに乗せて描いていく。山口県東部初上映。



アディクトを待ちながら (2024年)

監督・脚本/ナカムラサヤカ 出演/高知東生、橋爪遼、穴戸間、升毅、青木さやか、中村優一、中山夢歩、下田大気、塚本堅一、武藤令子 他

依存症からの回復をテーマに描いた人間ドラマ。高知東生をはじめ、実際に依存症を経験した者やその家族をキャストに起用し、依存症からの回復を題材にした人間ドラマ。自身もギャンブル依存症の家族であるナカムラサヤカ監督が脚本も担当し、ラストはリアルを求めて即興芝居に挑戦。ナカムラ監督は、本映画祭顧問を務めて頂いた故・佐々部清監督に長く助監督として師事。

SCHEDULE

11/30 (土)		12/1 (日)	
シネマ・ヌーヴェル	テアトル徳山 I	シネマ・ヌーヴェル	テアトル徳山 I
オープニング&映画館再生プロジェクトPR (9:50~10:00)			
10:00→12:00 BLUE GIANT (120分)	10:20→11:50 幽霊はわがままな夢を見る (90分)	10:20→12:29 YOLO 百元の恋 (129分)	10:00→11:22 アディクトを待ちながら (82分)
	11:50→12:10 舞台挨拶		11:22→11:40 舞台挨拶 (リモート)
	12:50→14:30 ショートムービーコンテスト	映画館再生プロジェクトPR	
13:00→14:53 百元の恋 (113分)	13:10→14:49 ア・ホームズ (99分)		13:20→14:50 幽霊はわがままな夢を見る (90分)
	14:50→15:50 トークショー		
15:20→17:29 YOLO 百元の恋 (129分)	16:00→17:22 アディクトを待ちながら (82分)	16:30→18:30 BLUE GIANT (120分)	16:00→17:53 百元の恋 (113分)
17:30→18:30 トークショー			
19:10→20:49 ア・ホームズ (99分)	スペシャルジャズライブ (19:00 ~)		
	クローリング (19:30 ~)		